

## 守口市車座会議報告書

開催日時：平成 28 年 9 月 5 日（金） 11 時 00 分

会 場：守口市立八雲小学校

テ ー マ：避難所開設訓練実施に伴う市民との情報交換

参加者 45名

出席者：西端市長、中村副市長、多田危機管理監、八雲地区自主防災会

市長説明：府内一斉に行われる災害情報の伝達訓練である「大阪 880 万人訓練」の実施に伴う八雲小学校体育館での避難所開設訓練を受け、参加者である八雲地区自主防災会との情報交換

## 要旨

地域：午前 10 時の同報系防災行政無線を使用した訓練実施の周知について、聞こえにくく、内容が分からない。

市長：音量が弱・中・強と選択できる中、本日の放送は『弱』で行った。実際に大地震が発生した際は音量『強』で放送する。本日の放送についても『強』で実施しても良かったかもしれない。

地域：実際に地震が起きたとき、八雲小学校だけで避難者全員収容することは可能なのか。府立守口東高校は避難所ではないのか。

市長：指定避難所で収容対応できない場合については、二次的な臨時の避難所も指定している。実際のところ、二次的な臨時の避難所に最初から逃げていただいても対応できると考える。府立守口東高校は二次的な臨時避難所に指定している。北部コミュニティセンターは避難所に指定していないが、大規模災害発生時は、現実的には市内のあらゆる公共施設を開放せざる得ないという認識である。どちらにしても、大事なことは、自分の身を守るために避難することであると考えている。

地域：備蓄物資については、どのような所に保管しているのか。

市長：市内の小・中学校に可能な範囲で備蓄倉庫を設けている。

地域：避難所従事者（職員）が 2 名いるが、避難所開設の手順や防災に関する基本的な知識については習得しておいてほしいと考える。

市長：避難所従事者（職員）の知識・技術向上に努める。

終了時間 12時00分